

▶ 搬入3市、高濃度放射性物質を含むごみ焼却灰「持ち帰り」準備開始

柏市・松戸市・流山市が、手賀沼終末処理場に一時保管している高濃度放射性物質を含んだ指定廃棄物(ごみ焼却灰)を持ち帰る準備を開始。

保管期限の平成27年3月末に国が最終処分場が確保できない場合(※現在、国が千葉県内の候補地選定中)は持ち帰ることになっており、各自治体は指定廃棄物の持ち帰り予算を計上。

来年度末には3市から手賀沼終末処理場に搬入された指定廃棄物はすべてなくなっていないとはなりません。

柏市 296t (9月補正で409,500千円計上)	松戸市 52t (9月補正で2,247千円計上)	流山市 178t (9月補正で13,866千円計上)	合計保管量 526t
-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	---------------

▶ 教育委員会制度改革による首長の権限強化でどう変わる??

教育委員会制度の見直しを定めた改正地方教育行政法が2014年6月に成立し、新教育委員会制度が平成27年度から施行されます。

POINT!

- ①首長と教育委員による『総合教育会議』を開催。総合教育会議では総合的な施策の大綱を策定します。
- ②市町村において全国学力テストの学校別成績の公開の是非も大綱に記載できる。
- ③首長の権限が強化される→政治的中立性などのバランスは?

- 総合教育会議では教育施策の方向性について教育委員会と対等な立場で協議・調整を行い合意できるよう十分協議し、共通の理解のもとに我孫子の教育を推進していく。
- 10月に新教育委員会制度の準備会を立ち上げる。首長と教育委員会の連携が強化され、より一層民意を反映した教育を促進でき、迅速な対応ができる。全国学力テストの市内での各学校間公表は、学校間の格差=子供の格差につながるため考えていない。

▶ スポーツ政策：陸上競技場整備と障がい者スポーツ支援

陸上競技場が整備されていない我孫子市。子供たちがスポーツをする施設や空間の整備として陸上競技場を前向きに検討するとの答弁がありました。

また、スポーツ施策先進市ではスポーツを通じた障がい者支援を行っており、現在我孫子市ではスポーツ全般を教育委員会が担っていることから障がい者スポーツ支援には健康福祉部との連携も必要になってくる中で、積極的な障がい者支援策を要望しています。

水野ゆうきは
地域活動
議会活動を
活発に
行っています!



▲地元自治会の「敬老の集い」で司会担当。星野市長、青木副市長、福嶋浩彦中央学院大学教授とともに



▲我孫子ゆうき部の皆さんと手賀沼花火大会へ



▲議会後は必ず駅や街頭で議会報告!

水野ゆうき(完全無所属)プロフィール

1983年2月19日生。我孫子市根戸生まれ、白山育ち・在住。現在我孫子市議会最年少議員。我孫子市立第四小学校、米国ロサンゼルス現地校、ロサンゼルスインターナショナルスクール、私立茗溪学園中・高校を経て、津田塾大学(国際関係学科)卒業。民間企業にて約3年間役員秘書を勤め、民放テレビ局報道局にて経験を積む。

『我孫子ゆうき部』に参加しませんか?

『我孫子ゆうき部』は部員募集中です!部員には水野ゆうき議会報告会、イベントなど様々な情報が届きます。主将、総務企画、顧問、学生インターンとともに一緒に我孫子を盛り上げていきましょう!詳しくは「水野ゆうき公式ホームページ」にて。ご連絡をお待ちしております。